

Assist home 住まいる通信

2020年
7月号

「発行」(有)アシストホーム

緊急事態宣言が解除されたとはいえ、まだまだ元の生活に戻ったわけではありません。一日もはやく安心して生活が送れる日が戻ってきてほしいものです。

今回、緊急事態宣言で学校や職場に行けず、在宅での勉強や仕事をする機会が多かった方もいらっしゃるのではないのでしょうか。在宅での作業では周囲の音や、環境の違いで集中出来ない経験をされた方もいると思います。

今後在宅での作業を行うための『より良い環境空間とは?』について考えてみましょう。

★生活の中での身近な音の大きさ★

人はどれくらいの音が「うるさい」と感じたり、不愉快と感じるのでしょうか。場所や時間帯にも左右されますが、一般的に「騒音に係る環境基準」として最高値は60dBとされています。これを超えるとうるさいと感じたり、不愉快と感じるのです。

下図からもわかりますように、「普通の会話」が出来るボリュームが基準値です。

『リモートでの勉強・仕事』に最適な環境とは?

勉強や仕事をする時の周り音が気になるのは人によって違います。静かな場所を好む人もいれば、カフェなど人がいてざわついている方が落ちつく人もいます。

『リモートでの勉強・仕事で良い点・悪い点は?』

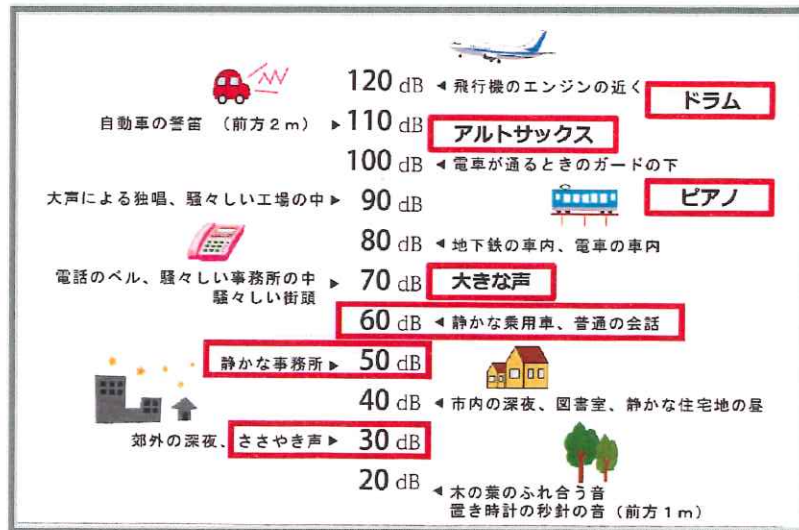
【メリット】

- 自宅で会議に参加できる
- 交通費の削減
- 通勤、通学の移動時間がない
- ウイルス感染リスクが減る
- 時間を有効に活用出来る 等



【デメリット】

- 通信環境の不具合が生じたとき
- 長時間利用により健康を害する
- 視力の低下
- 生活音が気になり集中できない
- 自宅の光熱費がかかる 等



～『音』のストレスをなくすための対策として～

在宅で、リモートでの勉強や仕事で、『音』で悩んだことはありませんか? 外の音や生活音が気になり、勉強や仕事が集中出来ないこともあるのではないのでしょうか。

一口に『音をなくす』の対策といっても人それぞれ悩みは色々あります。

- ① 室外から入ってくる騒音対策
- ② 勉強・仕事時の家の中の音対策
- ③ リモート会議等で外部からの音を遮断したい対策 等

その1 『室外からの騒音対策』

- 防音性能の高い内窓ガラスに交換したり、内窓をつけ二重窓にする。
- 防音室をつくる

その2 『家の中の生活音対策』

子供が走り回ったり、飛び跳ねる音は、市販でも購入出来る防音床マットや、防音カーテン等で対応出来ます。



『防音室』もこれからの時代、選択肢の一つかもしれません!

楽器演奏の部屋=『防音室』と思われるかたも多いかと思いますが、これから在宅での勉強や仕事が増えてくる時代、お部屋の環境も変化していくことでしょう。

例えば、ユニットタイプは0.8畳~4.3畳まで防音室が用途に合わせて選べます。

『ガーデンルーム』なら気分転換の空間に



『ガーデンルーム』なら天候を気にすることなく、室外にいる気分で勉強や、仕事出来ます。時には休憩場所としてわざわざ外出しなくてもガーデンルームで気分転換することが出来ます。音を気にされない方は、ガーデンルームでの勉強や仕事もいいかもしれませんね! 自然の風と陽をあびながら快適に過ごせます。

お問合せ等 お気軽にお電話ください! アシストホーム 046-877-1127